

## 第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	鳥取城跡保存修理事業
-----	------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	文化財保護法、鳥取市文化財保護条例		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間 自 継続 ~ 至

担当部	教育委員会	担当課	文化財課
担当係	鳥取城整備推進係	内線	5134 課 65060
関係課			

総合計画			
基本計画	章名	第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり	
	節名	第1節 交流と文化によるまちのにぎわいづくり	
	細節名	第8 地域魅力の再発見と新たな地域文化の創造	
	施策名	史跡鳥取城跡の整備推進	該当ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン 8 地域文化の振興			
事業区分	新規	継続	施策 31-08-04

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	事業内容	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
昭和32年に国指定文化財になっている鳥取城跡の石垣修理と整備を行い、貴重な史跡の保存・継承を図る。 「まちのたから」として鳥取市中心市街地の景観醸成に寄与するとともに、観光資源としての活用価値が高まることによって、地域の活性化を図る。	(修理) 鳥取城跡天球丸石垣修理事業 (整備) 大手筋建造物復元基本設計(太鼓御門) 調査事業 教育普及事業	(修理) 鳥取城跡天球丸石垣修理事業 (整備) 大手筋建造物復元基本設計(太鼓御門) 調査事業 教育普及事業	(修理) 鳥取城跡天球丸石垣修理事業 (整備) 大手筋建造物復元基本設計(中ノ御門) 調査事業 教育普及事業	(修理) 鳥取城跡天球丸石垣修理報告書作成 (整備) 大手筋建造物復元基本設計(中ノ御門) 調査事業費 史跡内表示等整備事業			(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。  (注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
事業の概要	鳥取城跡附太閤ヶ平は、昭和32年に国指定文化財になって以後、年次計画で保存修理を実施してきた。保存修理事業は、昭和18年の鳥取大震災等による城郭遺構の損傷部を中心に実施している。平成17年度は、引き続き天球丸石垣解体と一部復元を実施した。また、長期的な整備のための保存整備基本計画を策定し、18年度以降はこれに沿った整備を推進している。						
事業の対象者(交付先)	すべての市民						
事業費(百万円)	H19決算額	H20予算額	H21予算要求予定額	H22予算要求予定額	H20～H22合計		
百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	39	30	35	32	97		
財源内訳(1777)	一般財源	21	19	15	14	48	
	国庫支出金	13	8	15	13	36	
	県支出金	5	3	5	5	13	
	起債(その他)						
目標値	事業の実施件数	実施事業 2件	実施事業 2件	実施事業 2件	実施事業 2件(内1件は報告書作成)		
	事業の進捗	天球丸修理工事(60%) 大手筋整備(5%)	天球丸修理工事(80%) 大手筋整備(10%)	天球丸修理工事(100%) 大手筋整備(15%)	大手筋整備(20%) 表示整備(80%)		
特記事項		平成18年、名城100選に選定					